

プリフォーム外観検査機



プリフォーム検査機はPET容器として問題となる口部の欠陥や胴部の欠陥をブロー成形前に検査する装置です。成形前に不良品を除去することで、PET容器の生産性向上に。



PAI-3748

ロータリー
スピン方式

MAX
200
BPM

＊ スリット付き照明が胴部のキズ、気泡などを的確に検知。

清涼飲料の容器の主流は、びん、缶からPETボトルに移ってきています。

インプラント成形による充填ラインも増え、プリフォームに対する品質向上の要求も年々高くなってきました。

特に本機は、PET製造工場での稼働仕様に合わせた検査システムとなっていますので、

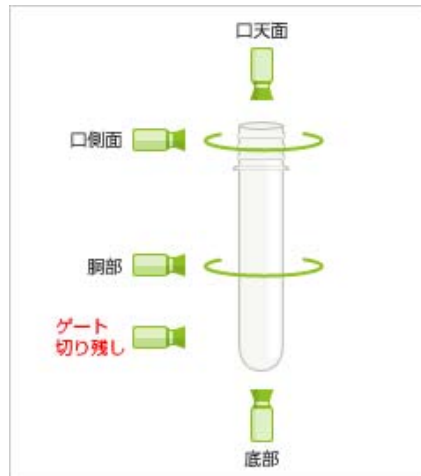
キズ、気泡、割れから異物混入まで、的確に検知。ワークの形状、リブ、素材色を問わず幅広くお使いいただけます。

* 特 長

- 入口、出口がシュートによる簡単な接続
- スリット付き照明で胴部の異物とキズ、気泡の検出可能
- ロータリースピン方式によりプリフォーム全周にわたって均一に検査可能
- バキューム吸着方式で安定したスピン機構
- 最大200BPMの高速検査

* 主な検査項目

- 外観検査
 - 口天面部：割れ
 - 口側面部：異物
 - 胴部：異物
 - 底部(ゲートカット部)：異物
 - 底部(周辺部)：異物
 - ゲート切り残し



* 主な仕様

